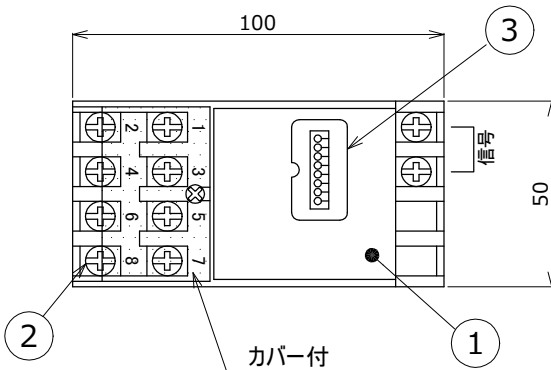
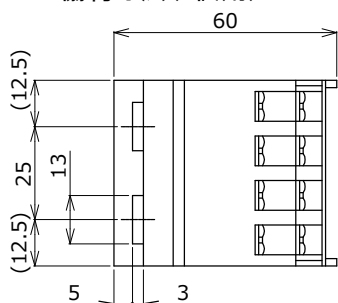
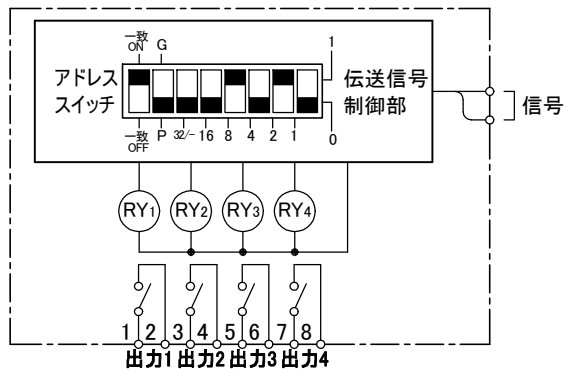


外觀図 JIS協約寸法(2個用)



回路構成図



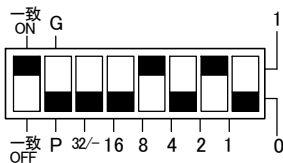
仕様

項目	仕様	
機能	グループ及びパターンの制御内容による状態を外部に接点出力します。	
モニタ数 (システム)	グループモード: 最大256モニタ (1モニタに最大512回路割り付け可能) *グループモードはMS1050では使用できません。 パターンモード: 最大128モニタ (1モニタに最大512回路割り付け可能)	
モニタ出力	機能	4回路 (一致ON: 無電圧b接点 一致OFF: 無電圧a接点)
	定格出力 (1回路あたり)	250VAC 2A(最小適合負荷 DC5V 1mA)
伝送線	方式	2線式ランダム伝送直流パルス方式 無極性
	定格入力信号電圧	±24V
	定格信号消費電流	1.5mA
耐電圧	充電部-非充電金属部間	1500V 1分間
絶縁抵抗	充電部-非充電金属部間	100MΩ以上
使用条件	使用周囲温度 -10°C~40°Cまで	
	使用周囲湿度 85%RH以下 (結露しないこと)	

取付方法

「分電盤用ブレーカ取付板」等を利用して取付けて下さい。

アドレススイッチの設定方法



- 一致ON : グループスイッチまたは、パターンスイッチのLEDが赤点灯の時、リレーをONします。
- 一致OFF : グループスイッチまたは、パターンスイッチのLEDが赤点灯の時、リレーをOFFします。
- G : グループモード、デジタル出力端末器をグループアドレス(0~63)で動作させるモードです。
- P : パターンモード、デジタル出力端末器をパターンアドレス(0~31)で動作させるモードです。
- アドレススイッチを1側に設定した数字の総和がデジタル出力端末器のアドレス番号となります。(上記では、一致ON、パターンモード、アドレス2+8=10番です。)

ご注意

- 停電時または信号線の断線、短絡等の伝送異常時のモニタ出力は、以前の状態を保持しています。
- 本製品を同一アドレスに設定する場合は、2台以下にしてください。
- デジタル出力端末器を使用する場合は、消灯遅延・一時点灯・グループ回路順次点灯を設定した回路を割り付けて使用しないでください。
- デジタル出力端末器を使用する場合は、同アドレスのグループスイッチまたはパターンスイッチのLEDと連動します。
- パターンモード設定で同アドレスのパターンスイッチを使用する場合、OFFパターンスイッチとして動作します。
- 1つの端子台に2以上の電源線を取付けしないでください。
取付ける場合は、圧着端子等で確実に取り付けを行ってください。
- 適合信号線: FCPEV φ0.9mm又はφ1.2mm Cu単線をご使用ください。(Lキ長さ10mm)

検認	8				デジタル出力端末器 4回路用	
船山	7					
	6					
照査	5				形名 MS1654A	
大島	4				—	
	3	アドレススイッチ	1			
設計・改定	2	端子ねじ	10	M3.5	質量 0.19 kg	
柴田	1	本体	ABS樹脂	1	黒	図番 EY20835-C
	品番	品名	材料	数	備考	